

ボラサポ2 被災地住民支え合いサポート募金 活動事例

復興公営住宅の住民が孤立しないように 絆をつくるための親睦交流会

●福島県二本松市●

団 体 名：特定非営利活動法人 福島やさい畑～復興プロジェクト

活動実施日：2018年9月8日

復興公営住宅「若宮団地」に住む浪江町の避難者や地元住民、約30名が集まり、親睦を深めるため、食事をしながらの交流会を開催しました。

食事は、7～8名で1つのテーブルを囲み、お互いの顔を見ながら密に会話できるようにし、交流を深めることができました。

また、食料品や、避難者が手作りした衣類・雑貨を景品として、ビンゴゲームをしました。ビンゴゲームをするのが初めての高齢者の方もいましたが、すぐに覚えて楽しんでいらっしかったです。



＼参加者の声／

- ・楽しかったです。大人も子どももみんな喜んでいました。
- ・子どもたちもいたが、大人たちが温かく受け入れてくれて、和やかな雰囲気でした。
- ・大震災以降、7年ぶりになる人と会うことができました。また開催してほしいです。

寄付者へのメッセージ

助成金をいただいたおかげで親睦会を開催することができたので、とてもありがたく思っています。参加者の皆さんもとても喜んでいました。復興住宅に移ってから、このように大々的な親睦食事会というのは初めてで、参加者からも、また開催したいとの声が聞かれました。少しでも、住民同士のかかわりが深まることを希望しています。

多くの方を笑顔にするチャンスをくださったことに、心から感謝申し上げます。ありがとうございました！